

2014年9月期 第1四半期決算説明資料

株式会社ネットプライスドットコム 【東証マザーズ 3328】

目次

- 第1四半期連結決算の概要
- 2 事業別レビュー
- 3 業績予想
- 4 参考資料

第1四半期連結決算の概要



連結:決算のサマリー

① クロスボーダー部門の流通総額の伸張、バリューサイクル部門の買取拡大。

② ネットショッピング事業の売上高前四半期比増収、赤字幅縮小。 商品プロデュース・ライセンス事業の伸張により、リテール・ライセンス部門全体では黒字。

③ 国内投資有価証券の売却益計上。



連結:損益の概況(前四半期比)

単位:百万円	1Q/2014 (10-12)	4Q/2013 (7-9)	前四半期比
売上高	2,779	2,506	+10.8%
売上総利益	1,319	1,155	+14.2%
売上総利益率	47.4%	46.0%	+1.4p
販売費及び一般管理費	1,476	1,295	+13.9%
販管費率	53.1%	51.6%	+1.4p
営業利益	△157	△140	-
営業利益率	△5.6%	△ 5.6%	△ 0.0p
営業外収益	33	108	△ 69.0%
営業外費用	5	19	△ 70.8%
経常利益	△ 128	△50	-
経常利益率	△4.6%	△ 2.0%	△ 2.6p
特別利益	166	0	-
特別損失	73	0	-
当期純利益	Δ18	△48	-
当期純利益率	△0.6%	△1.9%	+1.3p

関係会社株式売却益の発生

ネットショッピング事業の 減損損失計上



2014年度セグメントの変更

2013年度

	インキュベーション事業			
ギャザリング部門	バリューサイクル部門	クロスボーダー部門	tenso	monosense
	Defacto	SAL shop airlines	Nailly	\$§FOR&
net price			BEENOS	BEENOS BEENOS Beenos Partners Beenos Asia



2014年度

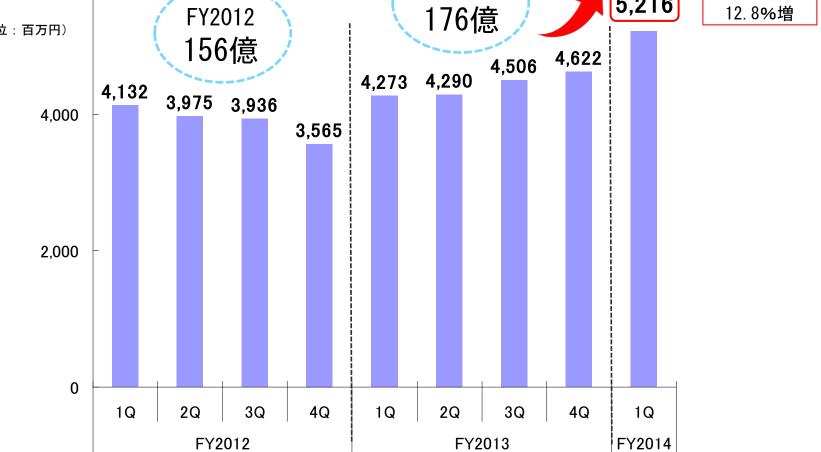
- ・ギャザリング部門をリテール・ライセンス部門(ネットプライス、モノセンス)に変更
- ・転送コムをインキュベーション事業からクロスボーダー部門に変更
- ・インキュベーション事業の中に投資育成事業を新設し、投資損益を営業外損益計上から営業損益計上 に変更

	インキュベーション事業		
バリューサイクル部門	リテール・ライセンス部門	クロスボーダー部門	S FOR h
Defacto	net price monosense	SAL. shop airlines tenso.com	BEENOS BEENOS Beenos Partners Beenos Ada

連結流通総額の推移

バリューサイクルやクロスボーダーといった新しい成長エンジンの成長と共に

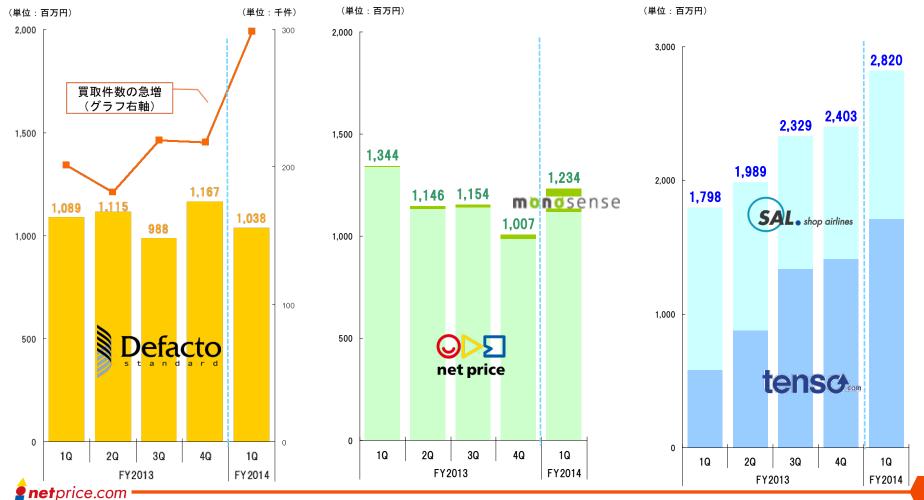
前四半期比12.8%增加。 FY2013 前四半期比 5,216 176億 12.8%增 FY2012 (単位:百万円) 156億 4,622



※グループ各社の流通総額を合算したものです。FY2014より商品プロデュース・ライセンス事業はネット経由での流通額、それ以前は売上高 での算出をしております。

Eコマース事業: 部門別流通総額の推移

《バリューサイクル部門》 マーケティングが奏功し、 買取件数の増加 《リテール・ライセンス部門》 商品プロデュース・ライセンス事 業の伸張 《クロスボーダー部門》 海外転送・代理購入事業の成長が 流通総額を牽引



1

【事業セグメント別】売上高・営業利益の推移

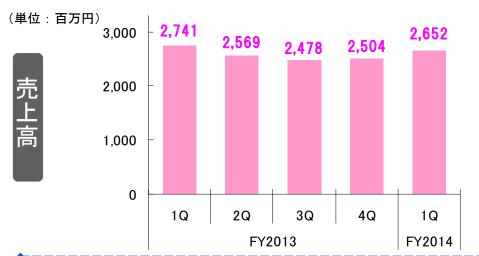


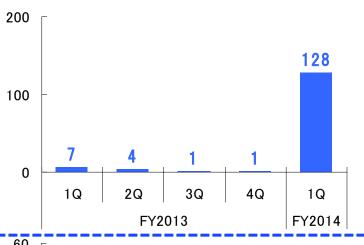
リテール・ライセンス部門、クロスボーダー部門増収。 バリューサイクル部門の買取強化により四半期では赤字。

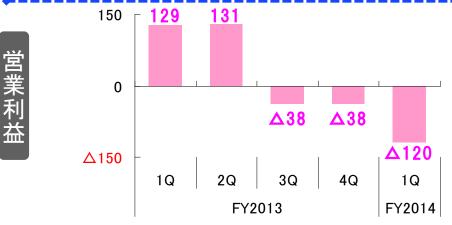
《インキュベーション事業》

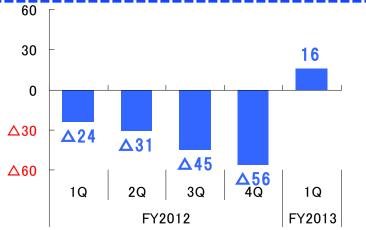
新規事業の先行投資を投資利益が吸収し、 四半期黒字。

※FY2014/1Qより商品プロデュース・ライセンス事業と海外転送・代理購入事業がEコマース事業にセグメント変更



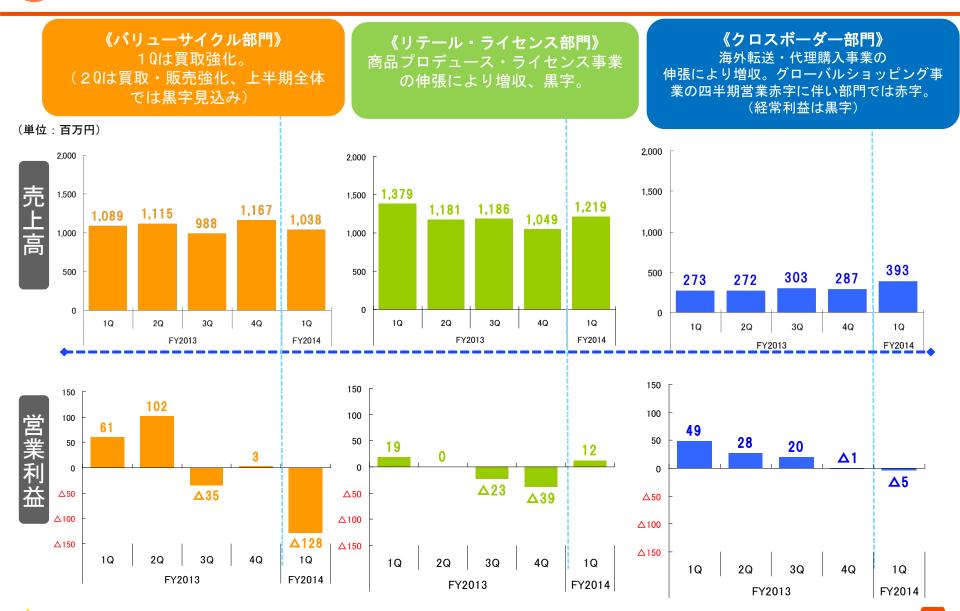






1

Eコマース事業:部門別売上高・営業利益の推移





連結:資産・負債の概況

単位:百万円	1Q/2014 末	40/2013 末	前四半期比
流動資産	6,862	4,294	2,568
現預金	3,318	2,552	766
売掛金	593	495	97
営業投資有価証券	1,001	0	1,001
商品	809	497	311
固定資産	1,189	2,141	△952
有形固定資産	91	103	Δ11
無形固定資産	382	431	△49
投資等	714	1,606	△891
流動負債	2,960	2,116	844
買掛金	464	366	98
短期借入金	1,529	803	725
1年以内返済予定長期借 入金	60	60	0
固定負債	162	206	△44
長期借入金	70	90	△20
純資産	4,929	4,112	816
総資産	8,051	6,435	1,616

バリューサイクル部門 の買取強化による増加

2 事業別レビュー

1 バリューサイクル部門&クロスボーダー部門で圧倒的No. 1の確立







2 リテール・ライセンス部門の収益化を実現



monosense

3 BEENOS 活動(インキュベーション事業)の本格化





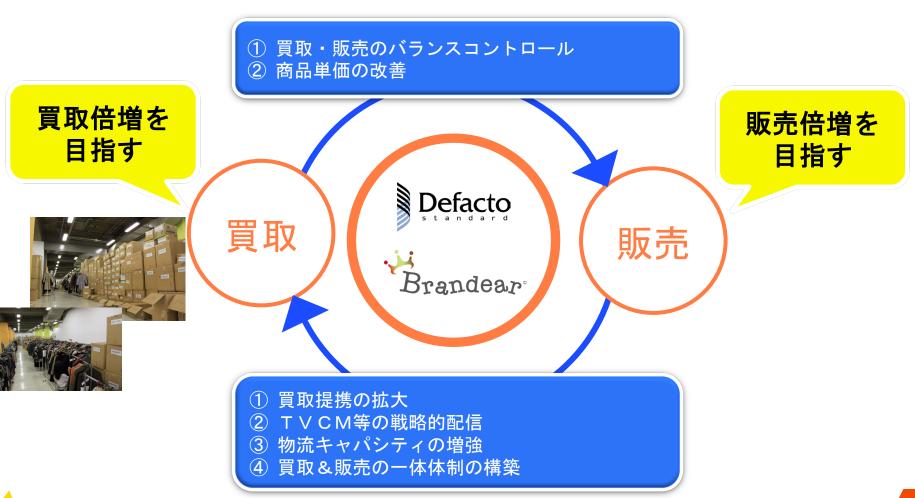






Eコマース事業:バリューサイクル部門

株式会社デファクトスタンダードの成長戦略



Eコマース事業:バリューサイクル部門



Brandear (29,7,488)



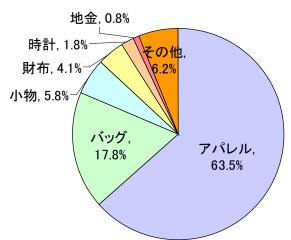


efacto 株式会社デファクトスタンダードのTOPICS

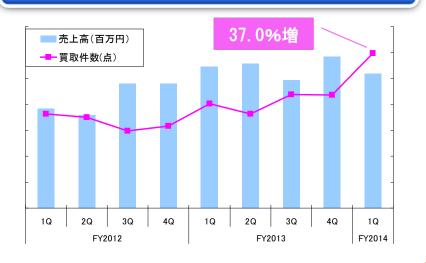
- ◆テレビCMの効果もあり、買取件数 前四半期比 37.0%増。過去最高。
- ◆取り扱いブランド数6,000以上。
- ◆人員リソースの確保をしながら、 出品フローを見直し、20%の工数を削減、買取 &出品強化への体制を構築

Branch - The Control of the Contr

買取ジャンル構成比

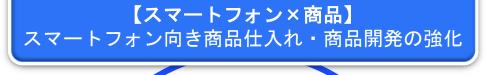


買取件数の推移



Eコマース事業:リテール・ライセンス部門

株式会社ネットプライスの成長戦略





スマートフォンにフォーカス

【スマートフォン×販売】 スマートフォンユーザビリティの徹底追及 **【スマートフォン×集客】** スマートフォンメディアとの連携強化

Eコマース事業:リテール・ライセンス部門



株式会社ネットプライスのTOPICS

【スマートフォン×商品】

視覚的にもわかりやすい商品の仕入れと販売を 徹底強化。

⇒女性アパレル商品など、スマートフォン比率約50%となる商品も。(通常商品スマートフォン比率約37%)

【スマートフォン×販売】

9月にTOPページ、商品ページのリニューアル等をし、 その後も機能を追加。

⇒12月週平均ユニークユーザー数、10月比約28%増。

【スマートフォン×集客】

タイムセールのノウハウを活かし、 ヤフーショッピングと24時間タイムセールにて連携。 ⇒今後も、特にスマートフォン関連の連携をさらに 強化予定。

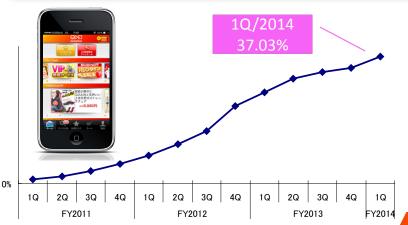


▲スマートフォン比率約50%の 「ニットソー」



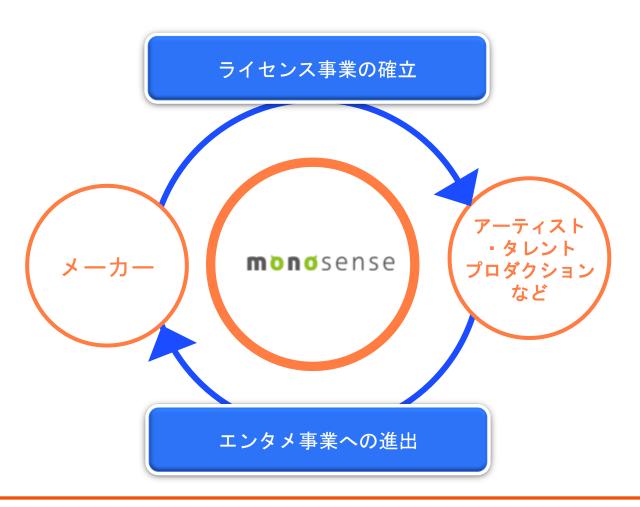
タイムセール連携

スマートフォン比率



Eコマース事業:リテール・ライセンス部門

モノセンス株式会社の成長戦略



monosense モノセンス株式会社のTOPICS

- ◆人気アーティストグループのグッズ販売、 及び公式ECサイトの運営等も展開。
- ◆エンタメ事業 (グッズ企画・販売) 流通総額、 前四半期比450%増。







▲ 人気アーティスト グループ公式グッズサイト

エンタメ事業ネット流通総額

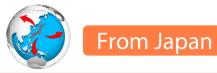
ライセンス事業の商品例



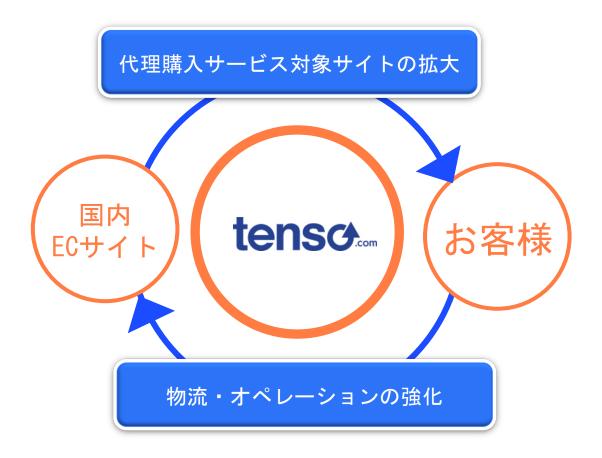




▲ 美香の発芽玄米パスタ ▲桃のカラータイツ ▲山本梓のサプリメント



株式会社転送コムの成長戦略

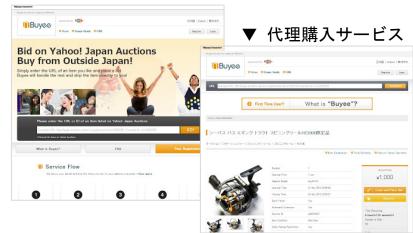




From Japan

tense 株式会社転送コムのTOPICS

- ◆円安も追い風となり、流通総額前四半期比 21.0%増。
- ◆日本語が読めない人でも簡単に日本のサイトを 利用することができる、「代理購入サービス」、 プレリリース後も順調に伸張。
- ◆海外転送事業、累計会員数24万人突破、 導入ECサイト数、300サイト以上。







To Japan

株式会社ショップエアラインの成長戦略

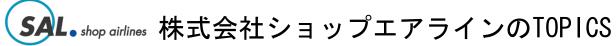
地域拡大による商品の充実と有力セラーとの連携による商品量の拡大



検索機能、翻訳機能、配送オプションサービスの拡充



To Japan

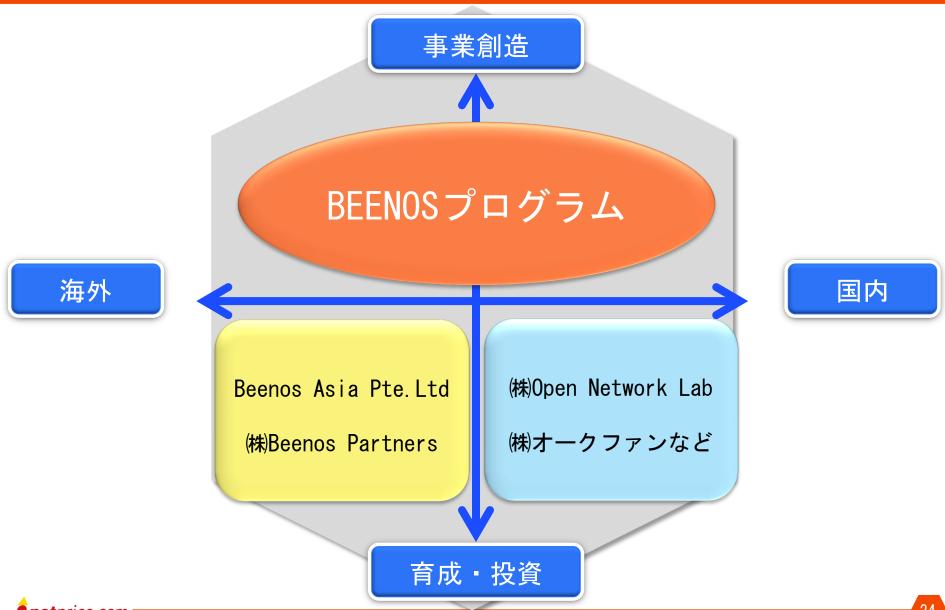


- ◆海外有名ブランド直営ストア約100ブランドが商品を 出品する「SEKAIMON Outlet」を開始(2013年10月)
- ◆最大1ヶ月間現地倉庫で商品を留め置き、まとめて 配送するサービスを欧州(2013年9月)、米国(2013年 11月)にて、開始。
- ⇒流通総額も復調の兆し



人気検索ワード 流通総額の推移 (百万ドル) 10 鉄道模型 モデルカー バイクパーツ レコード 0 2Q 3Q 1Q 2Q 3Q 30 40 1Q 4Q 4Q 1Q 2Q 1Q FY2011 FY2012 FY2013 陶器 スワロフスキのガラス細工 リーデルのグラス チロルファッション

BEENOS活動 (インキュベーション事業)



BEENOS活動:新規事業創造

SFOR: フォーリー株式会社のTOPICS

- ◆スマートフォン・タブレット向け知育アプリ「えほ んであそぼ!じゃじゃじゃじゃん」2013年8月よりiOS、 11月よりAndroid版提供開始。
- ◆5ヶ月で30万ダウンロード、再生回数1,000万回を突 破。 iOS版カテゴリートップを獲得。
- ◆英語版を3月までにリリース予定。

メディア掲載事例

netprice.com





コンテンツ例











BEENOS活動:新規事業創造

Mailly キールス株式会社のTOPICS

- ◆ネイリストとネイルモデルをつなぐ スマートフォンアプリ「nailly (ネイリー)」 2013年10月よりiOS版提供開始。
- ◆2ヶ月でネイルモデル登録者数約2,900人、 ネイリスト約460人。





メディア掲載事例

▼日本テレビ news every (2013/11/21放映)







Acres for for

500円で本格ネイルできちゃう「ネイリストのたまご」とつながる新 サービス

発売・2013/08/20 エリア・WEB

500円でネイル(手・足)体験ができる画期 的なスマートフォンアブリ「nailly (ネイリー)」 の先行登録が2013年8月20日スタートしました。本アブリは10月より提供開始予定。

1回数千円かかっていたネイルを 500円で



同アプリは、見歌いネイリスト(ネイリストの 数千円かかち本格ネイルが500円: たまご)と、ネイルモデルをつなくサービス。ネイリストは、提供可能なサービスの日時 やネイルの種類を「mally」に登録し、ネイルモデル(女性限定)は、体験したいネイル

やネイルの種類を「maily」に登録し、ネイルモデル(安性限定)は、体験したいネイル サービスを選び、希望日時とともに登録します。ネイリストの条件にあう人がいれば、リ アル店舗でのネイルサービスを受けることができます。※500円はクレジットカードまた はコンビニ決済で支払い。

ネイリストを目指す人は年々増加しており、見習いのネイリストは実際にネイルを試行 できるモデルを探すのに苦労している現状をふまえできた新サービスで、少しでも安くネ イルをしたいという女性にとってもうわし、サービスですね。

netprice.com

BEENOS活動:投資·育成(海外)



新興国におけるプラットフォーム事業の開拓

- ◆新興国向けに投資・インキュベーションを行うシンガポール子会社「Beenos Asia」を通じて、 投資・育成事業を展開。
- ◆これまで培ってきたノウハウを活かし、グローバルなインキュベーション事業を拡大。
- 一定の比率以上の出資ならびに役員派遣を通じて、長期的な成長をサポート。

インド	ネシア	化	ノド	トルコ	
) tokopedia	PT MIDTRANS	ShopClues .com	Citrus	akakce.com	iyZi Payments
オンラインマーケット プレイス事業			オンラインマーケット オンライン決済 プレイス事業 サービス事業		オンライン決済 サービス事業
Tologopical mass mass and a series are series and a serie	The property of the major and the property of	Shopclus Shopcl	Vour simple and trusted payment service Vour simple and trusted payment service Thair unique from the control of the control	Control of the contro	ACCOUNTS CONTROL PRODUCTS CONTROL CONT
2012年4月	2012年1月	2013年1月	2013年12月	2013年5月	2013年6月
※当社からの出資時期					

BEENOS活動:投資·育成(海外)



海外メディア掲載例

TECHNO * MONDE

Netprice, Türkiye'nin ilk ve lider karsılaştırmalı alışveriş platformu akakce.com'la gerceklestireceği stratejik ortaklık üzerinde anlaşma sağladı.

Japon e-ticaret pazarının önde gelen oyuncularından Netprice, akakce.com'la gerçeklestireceği stratejik ortaklık üzerinde anlaşma sağladı. akakçe.com Kurucu Ortağı Koray Karataş, bu işbirliğinin akakce.com'un gelecek hedefleri ve büyüme stratejisinde önemli payı olacağını söylerken; Netprice şirketler grubu CEO'su Terubide Sato, Janonya gibi e-ticarette dünyada ilk ürte ver alan bir ülkede elde ettikleri deneyimleri akakce.com'un yerel uzmanlığı ile birleştirmeyi hedeflediklerini



akakce.com'un robotik arama teknolojisi ilgi cekti

Konu ile ilgili bir değerlendirme yapan akakce.com Kurucu Ortağı Koray Karataş "Türkiye'de internetin henüz emekleme asamasında olduğu hir dönemde. 2000. yılında kurulan akakce.com bugün fiyat karşılaştırma segmentinin lideri olarak, ODTÜ Teknokent merkezinden çalışmalarını sürdürüyor

Aylık 3 milyon 750 bin tekil ziyaretçisi ile gerek internette gerekse fiziksel dünyada alışveriş yapan tüketicilerin çok büyük kısmına ulaşan **akakce.com**'un kullandığı robotik arama teknolojisi tamamen Türk yazılımcılar tarafından gelistirilen özgün bir teknoloji. Bu nedenle, Netprice ile gerçekleşecek bu stratejik işbirliğini bir anlamda Japon teknolojisi ile Türk teknolojisinin güç birliği olarak da



Bu isbirliğinin arka planında ayrıca Netprice'ın Türkiye üzerinden diğer ülkelere acılma potansiyeli de ver alıyor. Tokyo Borsası'nda islem gören Netprice sirketler grubunun merkezinin bulunduğu Japonya, mobil teknoloji üretiminde ve kullanımında dünyanın önde gelen ülkeleri arasında yer alıyor. Bu stratejik işbirliği ile Türkiye'nin gelişmekte olan mobil potansiyeline önemli katkılarda bulunacağımıza inanıyoruz" diye konuştu.

Magazine42

Shopelues investor Beenos looking to invest more in the Indian Ecommerce Space



The year 2014 has seen a number of ecommerce companies including Firstcry, Bluegape Localbanya etc. raising funds, which looks like a good start for the ecommerce segment in

Well the things don't stop here, there is a good news for the ecommerce businesses that are looking to raise funds this year, according to recent reports - the global incubation and the investment wing of Japan's ecommerce company Netprice.com - Beenos is looking to invest in the Indian ecommerce space

Beenos is already an investor in two companies in India one is the online commerce marketplace - Shopclues and another is the payment solution firm - Citrus pay. For the current year Beenos is evaluating two to three ecommerce companies in India for

In words of Teru Sato, president and Group CEO of Beenos - India investment is a crucial part of the company's investment strategy in emerging markets. "With NRIs returning back to India and wanting to play into the internet space having worked with global firms like Google, Amazon and others business opportunities are huge," said Sato.

This isn't enough, for Sato India will see more of Japanese investor participation in the coming time. "After China and the US, India is the largest internet population; it also is the region that has the third largest communities on line. Add to this a rising middle class, this allows for huge opportunities for Internet-based businesses.. Finally, with the government of the two nations now coming together for collaboration there will a huge push by firms in Japan to collaborate with Indian firms," he added

Business Standard

Japanese investors eve Indian ecommerce

Move assumes significance as Japan tries to derisk itself from China due to political issues

Shivani Shinde Nadhe and Sudipto Dey | Mumbai/ New Delhi January 20, 2014 Last Updated at 19:11 IST



- Tata Motors unveils its first new
- Demand for audit of Torrent Power's Agra distribution franchisee SC adjourns hearing in Diageo.
- Infra pulls down cement sector's
- Odisha starts process to lease out more land to Dhamra port after

Beenos, the global incubation and investment wing of Japan's largest e-commerce conglomerate Netorice.com is eveing investments in the Indian e-commerce space. The investment firm expects Indian entrepreneurs to be a fifth of its investment portfolio in the next three to five years.

For Teru Sato, president and Group CEO, Beenos India investment is a crucial part of the company's investment strategy in emerging markets. For 2014, the company is already evaluating two to three firms in the e-commerce

Beenos has invested in two start-ups so far. Last year it invested in Gurgaon-based ShopQues.com and Mumbai. based payment solutions firm Citrus Pay. Beenos partnered with Japan-based Econtext Asia to invest in Citrus, Beenos invests through the corporate balance sheet into startand the strategy will be same for India too

"This is the right time to be in India. The Indian market exactly where China was in 2000-2001. I think the Indimarket is much more profound in terms of variety, and business opportunities. It is a much deeper market becase of certain traits such as a huge population, and talent in the engineering segment. With NRIs returning back to India India wanting to play into the internet space having worked global firms like Google, Amazon and others business opportunities are huge," added Sato.

Two-and-a-half years back Beenos started to look into emerging markets. Since then they have done about 1 investments in five countries that include, India, Indone

Vietnam, Singapore and Turkey. As its investment strategy it prefers to take a significant minori stake in start-ups with a board position. In the payment services segment Beenos has been co-investing with Econtext Asia.

'We have been investing in one payment solutions company in emerging markets like Vietnam Indonesia, Japan and China. Our focus is to work with one payment solutions provider and prothem understanding of the payment solutions market," said Takashi Okita, executive director at CEO, Econext Asia

Sato believes that India will see more participation from Japanese investors, who till now have b that has

MEDIANAM

Citrus Pay Raises \$5.5M Investment From econtext Asia & Beenos Asia

million in Series B funding from the Japanese online payments service provider econtext Asia and Netprice.com's wholly owned subsidiary Beenos Asia with participation from existing investor Sequoia Capital, reports The Economic Times.



The company plans to use the investment raised to develop its mobile payments technology and expand its presence in global markets. Prior to this, Citrus Pay had raised \$2 million from Sequoia Capital last year. Mohit Bhatnagar, Managing Director of Segucia Capital had told Medianama earlier this year, that this \$2 million investment was the first

investment tranche with more such tranches expected in the future, however he hadn't disclosed any Following this investment. Citrus Pay had launched a payment gateway solution called Citrus Checkou which allows users to make online payments across Citrus merchant websites, mobile sites and mobile

apps. One can sign up for a Citrus account and store their personal and payment information which can be later used on various Ctrus merchant sites for making payments, wherein one has to enter only their CVV numbers and the 3D secure password to make the purchase, (more on that here)

Besides this, it also offers an in-app payment gateway solution, which third party app developers can integrate within their axps to let users pay through different modes like Credit Cards. Debit Cards. NetBanking and CoD (Cash on Delivery).

The company claims to have signed up more than 1,000 merchants including Airtel, Sun DTH, Healthkan

payment solutions to merchants. Other players in this space include Paytm's Paytm Payments Naspers' PayU, and Avenue India's CCAvenue'. E-commerce major Flipkart had also launched an online payment solution PayZippy in July 2013.

Last month, carrier billing and cross-platform mobile nauments company Boku had acquired Quihecel to

米国、インド、インドネシア、 トルコのメディア多数掲載



BEENOS活動:投資·育成(海外)





-at the

トルコの新興オンライン決済 サービス「iyzi Payment」 決済総額前月比約2.5倍

インドネシアNo.1の マーケットプレイス [Tokopedia] 月間流通額約400百万円







ShopClues .com





PT MIDTRANS

インドネシアの 大手オンライン決済サービス **TPT MIDTRANS** I 決済総額、 前月比約25%增

インドの大手 マーケットプレイス 「Shop Clues」 年度流通総額、前年比約6倍 インドの大手オンライン決済 サービス「Citrus」 決済総額、 前四半期比約45%增

※2013年12月時点

BEENOS活動:投資·育成(海外)



米国における投資・育成

◆米国スタートアップの企業を対象に、投資を行う子会社「Beenos Partners」を通じて、 投資・育成事業を展開、12月末現在32社に投資。

マイノリティ出資を通じて、サービスやテクノロジーに関する最新情報の収集を行い、国内外における新規事業の創造に役立てていくとともに、投資リターンについても追求。



モバイルゲームを録画するアプリ



共同出資者 「Tencent」



食料雑貨の即時デリバリー



共同出資者「Sequoia Capital」



モバイルA/Bテストツール



共同出資者「Google Ventures」



未上場株式クラウドファンディング



共同出資者 「First Round Capital」



BEENOS活動:投資·育成(国内)



株式会社Open Network LabのTOPICS

- ◆ネットビジネスでの起業をめざすエンジニアを支援する合同プロジェクトを デジタルガレージと共同で2010年4月スタート。2011年9月1日法人化。
- ◆第7期終了、総計35チームを支援、18社がファイナンスを実施。(2013年11月末)

▼イベントの様子





その他の国内インキュベーション

- ◆当社グループにてインキュベートした、インターネットショッピング・オークションの ー括検索・比較サイトを運営する株式会社オークファンが2013年4月にマザーズ上場。
- ◆更に、国内インキュベーション強化中。







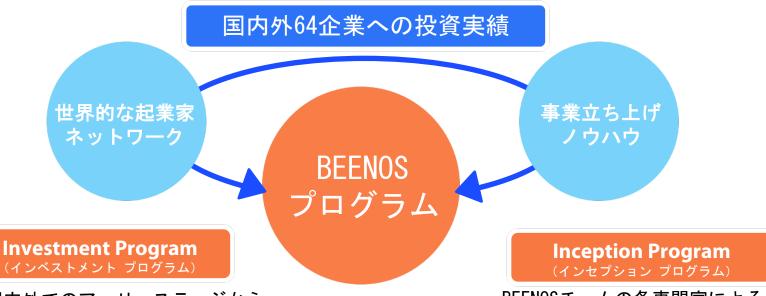




BEENOS活動:投資·育成(国内)

BEENOS スタートアップスタジオ本格開始

事業創造・投資育成を専門に行う「BEENOS本部」を2013年4月に新設。 2013年7月に「BEENOSプログラム」を発表、本格始動。



国内外でのアーリーステージから レイターステージまでの投資・事業育成を実施。 BEENOSチームの各専門家による サポートを活かし、新しいビジネスを創造。



■ BEENOSサイト http://beenos.com BEENOS本部▶ * 専門家チーム



BEENOS活動:投資·育成(国内)

BEENOS スタートアップスタジオ本格開始

- ◆国内外の企業化、各分野の専門家など、スタートアップ向けのインタビュー記事「BEENOS Review」を月2回配信。
- ◆投資先向けにデザイン関連のコンサルティングを 週1回実施
- ◆起業を希望する人が集まり、新規事業のアイディアをブレインストーミングする「idea jam」を実施
- ◆投資先のシステム構築をサポート

▼デザインコンサルの様子





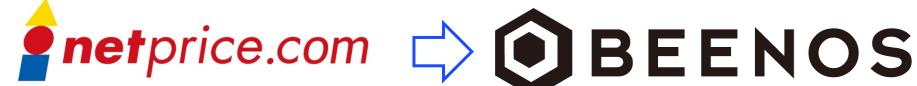
BEENOS Review





たしておき日本のサービスにもって大阪なエーザーのかりといった問題の奇姿、原物を含えることができる人とか生いないような地外、ます かの後国 もため時間 アロスト パティス 前風いけードロウィン・ストン ボムン・ボット・サア

現時点では3つの新規事業を準備中







2014年10月1日より、商号変更し、 新しい企業グループへと脱皮



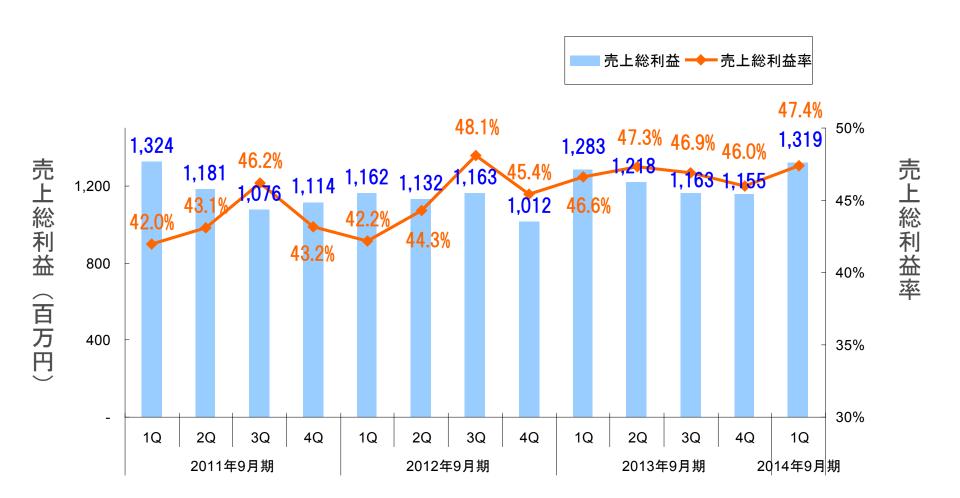
バリューサイクル部門、クロスボーダー部門の圧倒的No.1を確立するために積極投資を継続し、連結流通総額は前四半期比13.1~20.7%増を目標とする。また、リテール・ライセンス部門の収益改善を進め、四半期毎に収益性を高めていく計画。

(百万円)	2013/実績				2014/業績予想			
(870)	1Q	2Q	3Q	4Q	FY2013	1Q	2Q	
流通総額	4,273	4,290	4,506	4,622	17,691	5,216	5,900 ~	6,300
売上高	2,748	2,573	2,480	2,506	10,308	2,779	3,300 ~	3,500
営業利益	39	37	Δ161	△140	△225	△157	△30 ~	100
経常利益	23	33	128	Δ50	133	△128	△30 ~	100
当期純利益	Δ11	△12	108	△48	35	△18	△70 ~	20

参考資料: 【連結】売上高・営業利益の推移



参考資料:【連結】四半期ごとの売上総利益率の推移



参考資料:グループ各社の事業概要

	連絡	結子会社	
E 17-1	Defacto	デファクトスタンダード	ブランド、時計、アパレル、アクセサリーなどを、お客様からネットを通じて買取り、メンテナンス後、 ネットオークション等のチャネルを通じてセカンダリー販売。CtoBtoCモデル。お客様・パートナーと「いいことおしえあう」
	ODS net price	ネットプライス	ネットショッピングサイト「ネットプライス」を運営。
	monosense	モノセンス	タレントのライセンスを用いた「商品企画」「商品プロモーション」「販路・流通の拡大」をサポートするサービスを提供。 アーティストグッズの販売サイトも展開。
ス事業	tenso	転送コム	海外居住者向けに、日本の商品を海外発送代行するサービスを展開。現段階では、日本語・英語・中国語・韓国語に対応。 日本語が読めないユーザー向けに代理購入サービスも開始。
	SAL • shop airlines	ショップエアライン	世界最大のオークションサイトeBayとの提携により、世界中の商品を日本にいながら購入できる「セカイモン」を運営。
イン・	8 5FOR#	フォーリー	スマートフォン、タブレット向け知育アプリ「じゃじゃじゃじゃん」を提供。
インキュベ	Mailly	キールス	ネイリストとネイルをしたい人とをつなぐスマートフォンアプリ「nailly(ネイリー)」を提供。
ーション	BEENOS Beenos Partners	Beenos Partners	米国のスタートアップ企業に対する投資事業を展開。
ン事業	OBEENOS Beenos Asia	Beenos Asia	新興国市場への投資及び統括の拠点とするシンガポール現地法人。
	持分法適用会社		
	Open Network Lab	オープンネットワークラボ	世界進出を視野に入れグローバルに活躍することを目標にインターネットを利用したビジネスでの起業を志すエンジニアや起業 家を育成・支援。
	その	他の出資先	
	PT MIDTRANS	PT MIDTRANS	インドネシアにおけるオンライン決済サービス事業。
	tokopedia	Tokopedia	インドネシアにおけるオンラインマーケットプレイス事業 (CtoC) 。
	Sh ⊘ pClues .com	shopclues	インドにおけるオンラインマーケットプレイス事業 (BtoC) 。
	Citrus	Citrus	インドにおけるオンライン決済サービス事業。
-	akakce.com	akakce	トルコにおける価格比較サービス事業(BtoC)。
-	IVZ i Payments	iyzi Payments	トルコにおけるオンライン決済サービス事業。

netprice.com

PLATFORM FOR THE PEOPLE

わたしたちは、 世界の人々に繁栄をもたらす 「みんなのためのプラットフォーム」 を創造し続けます。